

\*\*\*\*\*

ジオ・ラボ ネットワーク通信 2015.4 第44号

全国地質調査業協会連合会 ジオ・ラボ ネットワーク事務局：協同組合関西地盤環境研究センター

- ・北海道土質試験協同組合
  - ・協同組合土質屋北陸
  - ・関東土質試験協同組合
  - ・中部土質試験協同組合
  - ・協同組合関西地盤環境研究センター
  - ・協同組合岡山県土質試験センター
  - ・協同組合島根県土質技術研究センター
  - ・協同組合広島県土質試験センター
  - ・宮崎県地質調査業協同組合
- なお、記事に関するお問い合わせは各組合へお願いいたします。

\*\*\*\*\*

ジオ・ラボネットワーク事務局からのお知らせ

○第3回ジオ・ラボネットワークプレイングマネージャー研修会を開催します

平成27年5月25日(月)・26日(火)の2日間、協同組合土質屋北陸において第3回ジオ・ラボネットワークプレイングマネージャー研修会を開催致します。

(事務局 中山 義久)

北海道土質試験協同組合

mail to : hsrc@src.or.jp

新しい試験機の導入について

新たな原位置試験機として土層強度検査棒を3月に導入いたしました。本試験機は(財)土木試験所の材料地盤研究グループが開発した試験機で、表層崩壊の平面的・深度的範囲の把握、崩壊土の強度の把握に用いることを目的としています。



特長は他のサウンディング試験機と比較して非常に軽量で試験方法も簡単のため、斜面上での運搬が容易で1日で多くの試験を実施することができます。

試験は、先端コーンのついた細いロッドを人力で静的に押し込むことにより土層強度や土層深を簡易に測定する土検棒貫入試験と、先端コーンをベーンコーンに交換して所定の深度でのロッドの押し込み力とベーンコーンの回転トルクを測定し原位置における内部摩擦角と粘着力を求めるベーンコーンせん断試験の2種類の試験ができます。

当組合では原位置で簡便に内部摩擦角と粘着力を測定できるということで本試験機を導入しました。値の算出方法は、室内試験も実施して値を決める相関式法と現場試験の測定値から直接値を計算する経験式法があります。しかし、相関式法では室内試験を実施しなければならないため、経験式で精度のよいデータが求められるように今後試験データの蓄積・検討を続けていきます。(中川範彦)

関東土質試験協同組合

mail to : uketsuke@kstc.or.jp

本年度も【第9回室内土質試験研修会】を開催いたします。

▼桜の季節は新社会人が歩み始める時でもあります。景気動向が上昇の気配を見せた？こともあり、組合員の各調査会社様からも新入社員入社のお話が聞こえてまいります。この何年か多くの組合員会社の新入社員の方が研修に参加され、土質試験を体験して頂き、会社へ帰られて1~2か月後に、その方が担当者となられお仕事を御依頼して頂く時は、なぜか心が温まるホッとする気持ちになります。

▼研修を受ける側も真剣に取り組んでくださり、教えるこちら側もよい勉強になることはいまでもありません。試験法にある方法を述べるだけでなく、自分が実際に試験して、こういう部分に苦労した、失敗した、うまくいった、という経験を踏まえた事柄を話すことで、よりよいコミュニケーションが取れるように思います。▼当組合の試験所の建物は2階建てですが、3階より上には組合員各会社の技術部、調査部がある、という意識で業務に取り組んでおります。試料の状況から試験結果まで迅速にお伝えし、組合員の皆様からも忌憚のないご意見ご指導を賜りたいと常日頃より思っております。そうしたコミュニケーションのひとつがこの研修会で培われればと願っています。

実施期日:平成27年6月2日(火)~5日(金) 各10:00~16:00(応募人数により第3週も実施)

研修会担当者:石倉・松崎・片寄

(技術部 木本 仁)

\*\*\*\*\*

ジオ・ラボ ネットワーク通信 2015.4 第44号

全国地質調査業協会連合会 ジオ・ラボ ネットワーク事務局：協同組合関西地盤環境研究センター

- ・北海道土質試験協同組合
  - ・協同組合土質屋北陸
  - ・関東土質試験協同組合
  - ・中部土質試験協同組合
  - ・協同組合関西地盤環境研究センター
  - ・協同組合岡山県土質試験センター
  - ・協同組合島根県土質技術研究センター
  - ・協同組合広島県土質試験センター
  - ・宮崎県地質調査業協同組合
- なお、記事に関するお問い合わせは各組合へお願いいたします。

\*\*\*\*\*

中部土質試験協同組合 mail to : info@geolabo-chubu.com

●組合員の新社員研修の内、地盤材料試験 ジオ・ラボ中部で支援しました。

- ・開催日時：4月17日(金) 10:00～16:00
- ・参加者：基礎地盤コンサルタンツ株式会社社員6名

研修時間	研修内容(研修のポイント)	講師
10:00 ~ 10:10	専務理事挨拶・配付資料の解説	坪田・久保
10:10 ~ 11:00	・含水比試験・粒度試験・土粒子の密度試験 ・粒度試験など体験実習 (各試験の解説, ホットプレート法含む)	加藤・石原
11:00 ~ 12:00	・液性限界・塑性限界試験 (液性限界と塑性限界を体験実習) (実際に練混ぜ, 溝切りなどを体験する)	加藤・石原
12:00 ~ 13:00	昼 休	
13:00 ~ 13:15	・抜き出し・冷凍試料成形 (抜き出し状況・観察項目修得, 冷凍成形の見学)	伊藤・清水
13:15 ~ 14:30	・一軸圧縮試験・三軸圧縮試験 (供試体成形と圧縮過程を体験実習(一軸)) ・応力ひずみ関係や変形係数の解説 (排水条件の違いやモール円の解説(三軸))	小倉・松村
14:30 ~ 15:00	・岩石試験 (圧縮試験・超音波速度試験などの見学と解説)	梅田
15:00 ~ 15:10	休 憩	
15:10 ~ 15:35	・圧密試験・材料試験 (試験方法や圧密降伏応力などの解説) ・プロクターの締固め曲線などの解説	岩田・江上
15:35 ~ 16:00	・液状化試験・変形試験 (試験方法や液状化強度, せん断剛性などの解説)	久保・池田

\*液性限界試験結果, 一軸圧縮試験結果などを, 研修終了後, 各自に配付して, 各自の結果をデータで把握した。

\*また, 4月22日(水)には, 中部地域のT建設会社の新社員研修も, 上記と同様なメニューで計画しています。

●当組合の第36回通常総会のお知らせ

- \*開催日時：5月21日(木) 15:30～
  - \*開催場所：名古屋ガーデンパレスホテル
- なお, 懇親会開始：17:30 を予定。

(文責：事務局\_坪田邦治)



(液状化試験に関する解説を研修する新社員)

全国地質調査業協会連合会 ジオ・ラボ ネットワーク事務局：協同組合関西地盤環境研究センター

- ・北海道土質試験協同組合
  - ・協同組合土質屋北陸
  - ・関東土質試験協同組合
  - ・中部土質試験協同組合
  - ・協同組合関西地盤環境研究センター
  - ・協同組合岡山県土質試験センター
  - ・協同組合島根県土質技術研究センター
  - ・協同組合広島県土質試験センター
  - ・宮崎県地質調査業協同組合
- なお、記事に関するお問い合わせは各組合へお願いいたします。

協同組合土質屋北陸

mail to : info@doshitsuya.or.jp

3月14日 祝・北陸新幹線開業 石川・富山は大いに盛り上がりました。



平日は、いつもと変わりませんが週末となると一気に観光客の方が増えます。車の渋滞はあまりなく、そのかわりにバスが混雑しています。観光地への専用バスもありますが、あふれて路線バスへ。私が金沢駅から乗るバスは「近江町市場」「東山・茶屋街」「謙六園」を通りますので、いつもは座れるバスが満員御礼。うれしいような、地元民にとっては〇〇のような・・・。

これから5月の大型連休を迎えます。新幹線はどの便も予約で満席とか。どうなるのでしょうか？ そうは言っても、おかげさまで北陸新幹線が福井へということで調査があり、土質試験手数料も約1800万円あり、新幹線さまさまと言った感じです。27年度後半、28年度とどれだけ公共事業を出してくれるのか不安になる今日この頃ですが、しばらくは北陸新幹線の余韻にひたりたいです。

協同組合関西地盤環境研究センター

mail to : geoinfo@ks-dositu.or.jp

平成26年度の業務に際しましては、組合員をはじめ関係者の方々には多大なるご理解とご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。平成27年度も宜しくお願い致します。

(1)新入職員3名入所しました

平成27年4月1日付けで、新入職員3名が入所致しました。

4月1日(水)は高村理事長出席のもと、入所式を執り行いました。

尚、入所式の様子・新入職員の自己紹介等は組合ホームページ (<http://www.ks-dositu.or.jp/>)、センターニュースで順次掲載致しますのでご覧下さい。

(2)平成26年度の設備投資

平成26年度は下記の試験機器を新規購入致しました。

- ・動的三軸試験装置 (1連：テスコ製)
- ・静的三軸試験装置 (3連：テスコ製)
- ・空圧式全自動圧密試験装置 (10連：テスコ製)

(3)試験室見学会を開催します

平成27年6月18日(木)13時00分より当組合試験室見学会を開催致します。

自分で直接試料に触れ、試験を体験することも可能です。

皆様の申し込みをお待ちしております。

(総務企画室 森 辰義)

協同組合 広島県土質試験センター

mail to : office@hiroshima-soil.jp

(1)10年ぶりの新入社員

4月から待望の新人が入社しました。まだ18歳のピチピチ男性社員です。4月1日は期待と不安の入り混じった気持ちで入社したものと思います。当日はお酒なしの昼食会で歓迎の気持ちを示しました。まっさらな状態からのスタートであり、迎える側もうれしさと同時に一人前の技術者に育てていく大きな責任を感じています。

\*\*\*\*\*

ジオ・ラボ ネットワーク通信 2015.4 第44号

全国地質調査業協会連合会 ジオ・ラボ ネットワーク事務局：協同組合関西地盤環境研究センター

- ・北海道土質試験協同組合
- ・協同組合土質屋北陸
- ・関東土質試験協同組合
- ・中部土質試験協同組合
- ・協同組合関西地盤環境研究センター
- ・協同組合岡山県土質試験センター
- ・協同組合島根県土質技術研究センター
- ・協同組合広島県土質試験センター
- ・宮崎県地質調査業協同組合

なお、記事に関するお問い合わせは各組合へお願いいたします。

\*\*\*\*\*

数か月後にはジオ・ラボネットワークの技術研修会へ初参加し、皆さんとのつながりを体感する予定です。その節は是非「かわいがって」頂きますようお願いいたします。

**(2) 技術者交流会の予定について**

技術者交流会の開催については経営者懇談会で了承を得て皆様にご案内させていただきますが、案として8月27日(木)、28日(金)、会場は広島国際ホテル、特別講義は昨年夏の広島土砂災害について呉高専の加納教授にお願いする予定です。

**(3) 5月に通常総会が開催されます**

当センターは開設以来32年が経過し、これまでほとんど主要な機械のリニューアルを行ってこなかったため設備・機器とも劣化が進んでいます。今回の総会で4連式三軸圧縮試験機の購入の審議が行われます。検討資料等の作成には協同組合関西地盤環境研究センターの協力を得ており、承認が得られれば夏頃には納入され今後の試験に大きく寄与していくものと期待しています。合わせて建物の一部リニューアルを計画しており、今年度夏に広島で開催される交流会までには何とか完成にこぎつけたいと願っております。次回の通信で吉報が掲載できますように……。

(文責：村田 明)